

# 沢田ともふみ 議員活動報告



## 【安心、そして明るい社会へ】

日頃より、沢田智文の県政活動に対し、ご理解ご支援をいただき感謝申し上げます。

東日本大震災から10年という節目を迎えました。私は、移動を含めて5日間のボランティア活動に参加する機会を得て現地に赴きました。想像を超えた実情に衝撃を受けながらも私にできることを、精一杯、務めてきました。最終日の活動が小学校の体育館に運び込まれた物資を大船渡港近くの大テントに移送するという活動でした。小学校のグラウンドに仮設住居が建築され、子どもたちが体を動かすことができる場所を確保するために体育館を空けるというものでした。その日、子どもたちの声を10日ぶりに聞き、未来への希望を強く感じました。

現在、コロナ禍の状況で、さまざまな問題が生じています。県民のみなさんが安心して暮らすことができるには、何を優先的に進めていく必要があるのかという視点で今後も活動していきます。より豊かな生活をめざしてご尽力いただいております皆さんとともに、明るい未来を築くため頑張っております。

静岡県議会議員 沢田 智文

## 活動報告

### 農福連携技術支援者育成研修

農業に携わる方が障がいのある人を受け入れる際に、実務的なアドバイスを行う農福連携技術支援者(通称:農業版ジョブコーチ)を育成する研修会を視察しました。



10月12日



### 国への意見書提出

今年度、会派「ふじのくに県民クラブ」が提案する意見書の担当を行いました。下記の8項目について国に意見書を提出しました。

- ・35人学級編制に伴う教職員定数改善に関する意見書
- ・デジタル・ガバメントの強力な推進を求める意見書
- ・AYA(思春期・若年成人)世代のがん患者に関する意見書
- ・軽油引取税の免税措置の継続を求める意見書
- ・文化財の後世への継承と活用に関する意見書
- ・北朝鮮による拉致問題の早急な全面解決を求める意見書
- ・介護サービス事業所の経営安定化に向けた支援を求める意見書
- ・核兵器全廃に向けた建設的な議論を求める意見書

### 県立磐田学園

県立磐田学園が改築され内覧会に参加しました。一人一人の障がいに合わせた施設となっていました。近年、知的障害施設や養護施設等のニーズが高まっています。今後も社会自立に向けた支援を行っていききたいと思います。



3月5日

### 地域日本語教育体制構築事業

今年度、地域で日本語教育を行っていく体制づくりとして磐田市がモデル地区として選ばれ、年間12回の日本語教室が開かれました。



10月25日

### 外国人留学生との意見交換

会派「ふじのくに県民クラブ」として外国人留学生と意見交換しました。留学生の中には6か国語を話すことができる学生がいてグローバルの意識の高さに感心させられました。外交に力を入れている静岡県ですので、今後も対話を通し、共に社会をつくっていくための施策を探っていきます。



3月3日

### 上記以外の活動報告

- 11月
  - ・静岡県地域日本語教育体制構築事業
  - ・御厨駅周辺通学路視察
  - ・磐田地区連帯する会政治学習会
  - ・農福連携技術支援者育成研修
  - ・女性活躍研修会
  - ・熊本市長が語る With コロナ時代の防災対策研修
  - ・中東遠地域経営研究会

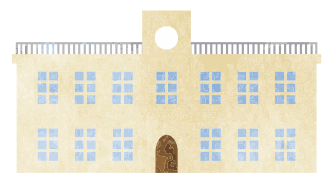
- 12月
  - ・自動車総連政策コンベンション
- 1月
  - ・労働者協同組合法学習会
- 2月
  - ・県立三方原学園視察
  - ・西部児童相談所との意見交換
- 3月
  - ・見付交流センターまつり







# 令和3年度当初予算



2月議会（2月18日開会、3月17日閉会）におきまして、静岡県の令和3年度の当初予算が最終日の審査にて承認されました。新型コロナウイルスの感染防止拡大や経済対策、新しい働き方に対応したライフスタイルの創出を重点に、また、2018年度から始まった総合計画「静岡県の新ビジョン」の最終年度となるため、8つの政策体系に基づいて取り組んできた「人づくり・富づくり」の総仕上げを図る予算となっています。新型コロナウイルス対策は、令和3年度も引き続きの大きな課題です。ワクチン接種や感染拡大防止対策に関する適切な情報提供、経済的な課題に直面する事業者や勤労者への対策等を常に考え、県政に反映させていきたいと思っております。（一部紹介）

## ウィズコロナ・アフターコロナ時代の先導的な地域づくり

### 感染拡大防止とリスクへの備え

・新型コロナウイルス感染症対策関連事業費（感染者受入病床の確保やPCR検査実施ほか）	293億3,800万円
・学校等感染症対策関連事業費<2月補正含む>（学校や幼稚園等に衛生用品を配付ほか）	9億8,900万円
※児童福祉サービス等対応職員慰労金支給事業費<2月補正含む>（幼保職員、里親等に慰労金支給）（新規）	15億5,200万円

### 「フジノミクス」による経済の拡大

・医療機器産業基盤強化推進事業費助成（医療資材や医療機器の開発支援ほか）	2億6,300万円
・中小企業デジタル化・業態転換等促進事業費助成（新たなビジネスモデルへの挑戦支援ほか）	4億1,000万円
※新たな地域経済圏における販路開拓事業費（山の洲における農林水産物の販路拡大促進ほか）（新規）	4,100万円

### 「ふじのくにライフスタイル」の創出

・ふじのくにライフスタイル創出住宅リフォーム事業費助成（テレワークスペース確保住宅改修支援）	2億1,100万円
※観光地ワーケーション受入促進事業費助成（宿泊事業者等が行う受入環境整備支援ほか）（新規）	3億2,000万円
※世界遺産富士山安全安心・魅力発信事業費（世界遺産富士山の感染症対策と魅力発信ほか）（新規）	2億300万円

## 人づくり・富づくりの総仕上げ

### 命を守る安全な地域づくり

※「わたしの避難計画」普及事業費（新規）	3,500万円
※緊急治水対策事業費（新規）	25億円
※浸水区域内要配慮者利用施設支援事業費助成（新規）	5,000万円

### 富をつくる産業の展開

・小規模企業経営力向上支援事業費助成	3億4,900万円
・EV・自動運転化等技術革新対応促進事業費	3億2,700万円
※森林認証材供給基盤整備事業費助成（新規）	3億6,800万円

### 安心して暮らせる医療・福祉の充実

・社会健康医学関連事業費	33億9,800万円
※地域医療機能分化等推進事業費助成（新規）	4,500万円
※ふじのくに福産品販路拡大事業費（新規）	4,400万円

### 多彩なライフスタイルの提案

・“ふじのくに”のフロンティア関連事業費	8億9,700万円
※脱炭素社会に向けた地域の自立・分散型エネルギーシステム構築事業費助成（新規）	1,000万円
※スマートガーデンカントリー“ふじのくに”モデル関連事業費（新規）	3億7,000万円

### 子どもが健やかに学び育つ社会の形成

・特別支援学校の教育環境充実	9,100万円
・高等学校の教育環境充実	61億1,300万円
※子どもの居場所応援事業費助成（新規）	1,500万円

### “ふじのくに”の魅力の向上と発信

・東京オリンピック・パラリンピック自転車競技開催推進事業費	19億2,100万円
・新県立中央図書館整備事業費	3億100万円
※遠州灘海浜公園（篠原地区）調査検討事業費（新規）	1,000万円

### 誰もが活躍できる社会の実現

・未来を切り拓く多様な人材育成推進事業費	1億円
・県立夜間中学の設置に向けた調査	200万円
※デジタル化等促進職業訓練事業費（新規）	1,500万円

### 世界の人々との交流の拡大

・観光施設整備事業費	11億円
※観光地ワーケーション受入促進事業費助成（新規）	3億2,000万円
※しずおか元気旅推進事業（新規）	8億円

※は新規事業

### さわだチェック

令和3年度の予算が

- ① 勤労者、生活者が必要としている支援につながるか
- ② 教育環境整備が子どもの笑顔につながるか
- ③ 静岡の経済発展につながるか

注視していきます。



県政に対するご意見・ご要望等ございましたら、お気軽にご連絡ください。

静岡県議会議員  
**沢田ともふみ**  
 事務所

〒438-0086  
 磐田市見付（二番町）2469  
 電話：0538-39-2500  
 FAX：0538-24-8128  
 メール：qqrf9nu9k@wind.ocn.ne.jp

